渓仁会グループ（医療法人渓仁会・社会福祉法人渓仁会）（所在地：札幌市）

2025 健康経営優良法人 KENKO Investment for Health 大規模法人部門

職員のウェルビーイングを高める取組としてグループの健康経営を推進
（写真は 人間ドック・健康診断施設 渓仁会円山クリニック）

「まめやか相談室」のポスター

職員専用のコミュニケーション・休憩スペース「Kラウンジ」
（手稲渓仁会病院より）

医療法人ではDX認定を取得
（2024年11月）

DX認定

■企業概要

- 設立：1979年（医療法人）
  1981年（社会福祉法人）
- 従業員：5,217名（各法人計）
- 事業：医療業・福祉業

■健康経営へ取り組むきっかけ

- 医療・福祉従事者である職員自身が健康であることで、より質の高い保健、医療、福祉、介護サービスの提供が可能になると考え、健康経営の取組を開始。JIS Q 9001（品質マネジメントシステム）を中核とした渓仁会グループ独自のマネジメントシステム「KMS※」の推進も取組のベースに。

※KMS＝渓仁会マネジメントシステム

■健康経営に関する取組内容

- グループ内の健康保険組合と連携し、健康診断制度を充実。保健師や管理栄養士との面談などにより、職員自ら健康状態を把握する環境を整備。
- 職員の心身の健康を守ることを目的に、何でも相談できる窓口「まめやか相談室」を設置（産業医、産業カウンセラー、公認心理師が対応）。相談延べ件数は600件を突破。
- 医療法人渓仁会では2024年11月に道内の医療・福祉分野で初めてDX認定を取得。記録の二次利用を意識した、真の業務改善に組織全体で計画的に取組み中。

■取組の効果

- 渓仁会健康保険組合における2023年度特定保健指導実施率は全国の健康保険組合・共済組合1,380組合の中で5位（実施率：97.6%）。健康経営を通じて健康診断やストレスチェックなど、手厚い健康把握の仕組みを独自に取り入れ、勤務環境の改善が進展。